

## 「導電性表皮材」を新型プリウスに供給

### カローラ特別仕様車、クラウンに続き、安定した車両挙動に貢献

アキレス株式会社(本社:東京都新宿区、社長:日景一郎)は、「導電性表皮材」※をトヨタ自動車株式会社に供給し、2021年の「カローラ特別仕様車」、2022年の「新型クラウン」に続いて「新型プリウス」に採用されました。

「導電性表皮材」は、運転席のシートに用いることで、ドライバーと周辺に溜まっている静電気をボディ全体に分散させて帯電量を軽減。本製品の静電気軽減機能が安定した車両挙動に貢献するとともに、より疲れにくく、気持ちのいいドライビングに寄与します。

当社の静電気対策技術は40年来の歴史があり、これまでも製造現場の設備資材・包装材・機器、半導体ウエハーや電子デバイス向けの静電気対策品に活用されています。また、車両用シートの表皮材についても長年に亘る歴史、多くのノウハウを有しており、この静電気対策技術を応用し、さらにトヨタ自動車の協力を得て「導電性表皮材」の開発を推進。「除電スタビライジングプラスシート」の除電機能付素材として結実したものです。

当社では、本技術・製品のさらなる進展と拡販を図り、今後も保有技術を活かして、人と環境にやさしく快適な生活空間を創造する企業を目指してまいります。

※本製品が採用されているトヨタ自動車製品のカタログでは「除電機能付き表皮」と記載されていますが、「導電性表皮材」と同一の素材です。

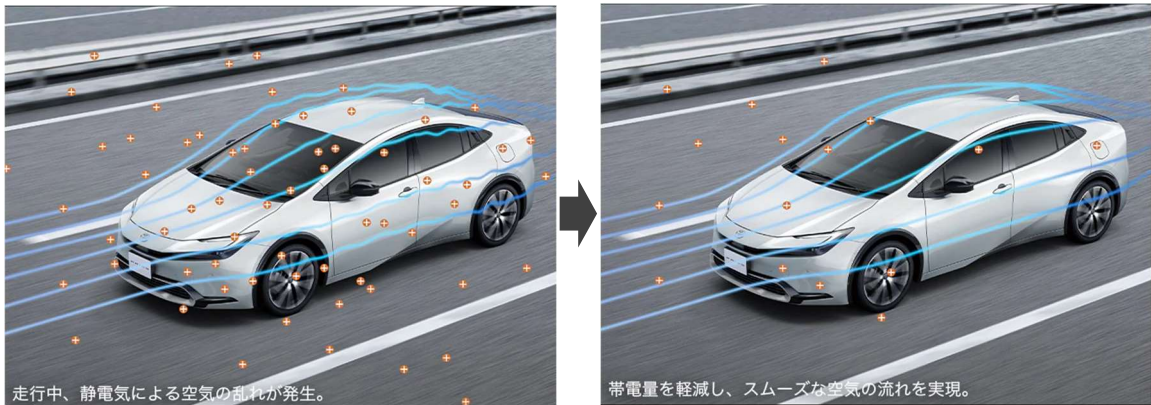
#### <ご参考>

##### ■「除電スタビライジングプラスシート」(運転席)

運転席の一部に当社の「導電性表皮材」を使用し、除電機能を付加。ドライバーと周辺に溜まっている静電気を分散させて帯電量を軽減し、快適なドライビングに寄与します。



「導電性表皮材」使用部(緑色の部分)



空気の流れを整えることで走りやすさに貢献する「導電性表皮材」